

Information_2

今回は『**猫の変形性関節症**』についてのお話です。

《どんな病気？》

その名の通り、関節が変形してしまう病気です。
関節軟骨がすり減って変形したりして、固くなる
ことで慢性的な痛みが伴います。

《どんな猫がかかりやすいの？》

猫の種類は関係ありません。
どんな猫でもかかる可能性はあります。
年齢としては、12歳以上の中年期から高齢期が
多くかかると言われてています。



《原因はどんなもの？》

- ① **加齢によるもの**
年齢と共に筋力がおとろえて、関節にかかる負担が
大きくなるため。また、長年筋肉を使い続けること
で軟骨がすり減ってしまうため。
- ② **肥満**
体重が増えることで間接に過度な負荷を与えているため。
- ③ **骨格のゆがみ**
O脚やX脚。これは関節に不均等な負荷がかかるため。

《予防方法はあるの？》

- 体重管理をして肥満を防ぐ。
- 適度な運動を心がけて筋肉をつける。
- サプリメントを服用する（例：コセクインパウダー）

